



福岡女学院創立140周年記念講演会

讃美

～言葉に生きるものとなる～

2025

5.17 土 14:00～15:00
(開場13:40)

会場 福岡女学院ギール記念講堂 (入場無料)
福岡市南区日佐3丁目42-1

講師 声楽家 指揮者 青木 洋也 氏

2025年度福岡女学院クリスマスコンサート「メサイア」指揮者



主催 学校法人 福岡女学院

後援

福岡市教育委員会・(公財)福岡市文化芸術振興財団・春日市教育委員会
大野城市教育委員会・那珂川市教育委員会・朝日新聞社・毎日新聞社・西日本新聞社

お問い合わせ

学校法人福岡女学院 本部 総務課
福岡市南区日佐3丁目42-1 TEL 092-581-1492



学院ホームページ

福岡女学院の音楽教育～創立者 ジェニー・ギールの思いをつなぐ～

福岡女学院は2025年度に創立140周年を迎えます。創立者の米国人宣教師ジェニー・ギールは、音楽に秀でた人物で、創立時より女史の熱心な指導によって讃美歌の練習が行われていました。創立当時より、福岡女学院の中心には聖書と讃美歌（音楽）があります。その文化は連綿と受け継がれ、現在の福岡女学院の音楽教育へつながっています。



薬院校舎移転当時（大正時代）
当時は珍しいピアノの授業



1962（昭和38）年
高等学校に音楽科を設立



2025年 高校音楽科に
「響創コース」が誕生



学校行事で美しく澄んだ音色を奏てる
ハンドベルの演奏



photo by ATSUKO ITO (Studio LASP)

講師プロフィール

青木 洋也 氏 Hiroya Aoki

東京藝術大学大学院で古楽演奏、エリザベト音楽大学大学院で宗教音楽学を学び、在学中より定期的に渡欧して研鑽を積む。宗教音楽を専門とし、J.S.バッハの《マタイ》《ヨハネ》の両受難曲や、多数のカンタータの独唱をつとめる。バッハ・コレギウム・ジャパンの主要メンバーとして国内外の公演・録音に参加している。これまでにソロCDは2024年7月に発売の最新アルバム『頬につたふ 一日本のうたを歌う』をはじめ『親愛なるザクセン人 一ハッセ・ヘンデル作品集』など9タイトルをリリース。いずれもレコード芸術特選盤、音楽現代特選盤などに選ばれている。近年は、合唱指揮者としても活躍しており、音楽誌上で「隙のない音楽づくりと、そのナンバーにふさわしい情景描写の的確さ、声楽・器楽の見事なまとめ方は、彼の適応性とこれまでの経験の基盤がモノを言っている」など高く評価されている。指導にあたっているアマチュア合唱団は14団体を数える。「PURCELL PROJECT」代表。青山学院大学聖歌隊指揮者。洗足学園音楽大学非常勤講師。日本キリスト教団聖ヶ丘教会教会音楽主任および聖歌隊長。東京少年少女合唱隊特任指揮者。

創立140周年記念行事

柿園記念パイプオルガンコンサート

2025年11月8日(土) 13:30～16:30

福岡女学院ギール記念講堂

演奏：浅尾 直子氏

解説・オルガン組み立て：ガルニエ・マテュー氏



1部 13:30～14:10

パイプオルガンコンサート

2部 14:30～16:30

ワークショップ

ミニコンサート

入場料

前売券 2,000円 (学生以下1,000円)

当日券 2,500円 (学生以下1,500円)

未就学児入場不可

クリスマスコンサート「メサイア」

2025年12月19日(金) 18:00 開演

アクロス福岡シンフォニーホール

指揮：青木 洋也 氏

管弦楽：福岡女学院オーケストラ

入場料：全席自由 3,000円

※未就学児入場可。座席が必要な場合はチケットのご購入が必要です。



福岡女学院への交通アクセス

公共交通機関でお越しの方

JR鹿児島本線 南福岡駅から 西鉄バス45番に乗車 (約15分)

西鉄天神大牟田線 井尻駅から 西鉄バス45番に乗車 (約12分)

西鉄天神大牟田線 大橋駅から 西鉄バス42番に乗車 (約13分)

*バスは女学院経由のものと放送所前から徒歩となるものがあります。

当日は混雑が予想されます。ご来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

